

講習会用アカウント利用申請書兼誓約書

講習会開催にあたり FOCUS スーパーコンピュータシステムを利用するに際し、講習会用アカウント利用規程を遵守することを誓約し、次のとおり利用申請します。

責任者	法人名			
	所属		役職	
	住所	〒		
	氏名	姓	名	電話番号
	NAME			電子メール

連絡責任者	責任者と同じ（下欄の記入は不要です。）		その他（下欄に記入して下さい。）	
	法人名			
	所属		役職	
	住所	〒		
	氏名	姓	名	電話番号
NAME			電子メール	

※ 法人名については、責任者または連絡責任者の所属する法人名を記入して下さい。

＜確認事項＞

規程に基づき、以下の点ご注意願います。

(1) 「講習会用アカウント利用規程」を確認のうえ申請してください。

(2) 各アカウントの利用期間は下記のとおりです。（規程第4条関係）

講師用アカウント：申請年度内

受講者用アカウント：講習会当日午前10時を起点とする前後7日（計14日間）

(3) FOCUS スパコンは日本国内の居住者のみ利用可能です。（規程第3条及び第7条関係）

- ・責任者は、本申請書提出前に講師用アカウント利用者全ての居住者判定を実施してください。
- ・責任者は、講習会開催前に受講者用アカウント利用者全ての居住者判定を実施してください。
- ・FOCUS スパコンの利用については、日本国政府が定める「外国為替及び外国貿易法」等安全保障貿易管理に關係する法令により、スーパーコンピュータ利用の制限が適用されない人員かつ日本国内の居住者のみが利用資格を持ちます。講師用/受講者用アカウント利用者が以下のいずれかに該当し、日本国内の居住者であることを確認してください。

(1) 日本人でありかつ日本国に居住するもの

(2) 日本人でありかつ日本の在外公館に勤務するもの

(3) 外国人でありかつ日本国内にある事務所に勤務するもの

(4) 外国人でありかつ日本国に入国後6か月以上を経過しているもの

財団使用欄

講師用アカウント利用者一覧

利用者人数	人
-------	---

1	法人名				財団使用欄	
	氏名	姓	名	電話番号		
	NAME				電子メール	

2	法人名				財団使用欄	
	氏名	姓	名	電話番号		
	NAME				電子メール	

3	法人名				財団使用欄	
	氏名	姓	名	電話番号		
	NAME				電子メール	

4	法人名				財団使用欄	
	氏名	姓	名	電話番号		
	NAME				電子メール	

5	法人名				財団使用欄	
	氏名	姓	名	電話番号		
	NAME				電子メール	

6	法人名				財団使用欄	
	氏名	姓	名	電話番号		
	NAME				電子メール	

＜注意事項＞

- ・7名以上の場合は本様式 21-2 を複製のうえご記入してください。
- ・講師アカウントを追加する場合も本様式 21-2 をご提出ください。
その際、講習会課題 ID(英字 3文字)をお知らせください。

財団使用欄	
-------	--

受講者用アカウント利用申請書

講習会開催概要

実施日	(複数日記載可)	
開催場所	計算科学振興財団施設 (実習室、セミナー室等)	左記以外
タイトル		
概要	(講習会対象ソフトウェア等、例：ソフトウェア xxx を利用した yyy 計算のための講習会)	

<注意事項>

- ・実施日が変更となった場合は至急 lecture@j-focus.or.jp へご連絡ください。
- ・実施講習会を追加する場合は本様式 21-3 をご提出ください。
その際、講習会課題 ID(英字 3 文字)をお知らせください。

財団使用欄